

京都山科 東西南北

〜区民が選んだ魅力を訪ねて〜

山科駅周辺



この地図は、区民参加により作成した冊子「京都山科東西南北 ～区民が選んだ魅力を訪ねて～」の中で、「山科の魅力」として紹介している109件のうち山科駅付近の魅力を紹介したものです。山科区内の地下鉄各駅(小野・柳辻・東野・御陵)にも、それぞれ付近の魅力を紹介した地図を設置しています。

魅力の詳細については、山科区役所のホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/index.html> から「京都山科東西南北」をご覧ください。

*地図上の番号は、冊子及びホームページ掲載の「京都山科東西南北」での紹介番号です。

山科魅力展開プロジェクト
山科区役所区民部まちづくり推進課
平成23年3月

1 一燈園資料館「香倉院」 無所有奉仕の生活を実践した哲学者・西田天香の遺品などを収蔵・展示	20 京のお箸文化資料館 お箸をテーマにした資料館。お箸の歴史から米食文化までを展示	60 追分道標 東海道と奈良街道の分岐点にある道標。この付近には昔の雰囲気が残る
2 疏水遊歩道 桜と紅葉の名所。歩道沿いにはさまざまな寺社仏閣等が並ぶ	21 山階寺跡(推定地) 中臣(藤原)鎌足の邸宅「陶原ノ館」が山階寺になったといわれる	61 若宮八幡宮 天智天皇が八幡神を勧請したので始まりと伝えられる
3 第二疏水トンネル試作物 1912(明治45)年建設された第二疏水のトンネル上部の試作物(複製)と伝わる	22 當麻寺 本尊「丈六阿彌陀如来坐像」は「山科大仏」と呼ばれる	69 山階小学校 1872(明治5)年東野校として開校、地域の歴史を伝える資料が多数残る
4 母子地藏 疏水に落ちた子どもを供養するため1903(明治36)年設置	23 五条別れ道標 旧東海道から渋谷街道への分かれ道。江戸時代中期に建立	72 西宗寺 山科本願寺や蓮如上人ゆかりの寺宝が残る
5 毘沙門堂 天台宗の門跡寺院。桜と紅葉の名所。逆遠近法の絵画などがある	24 陵ヶ岡みどりの径 京阪電車京津線の廃線跡を利用した緑豊かな公園	73 西野の古民家 江戸時代の庄屋の屋敷といわれ美しい葺き屋根が残る
6 後山階陵遺跡 仁明天皇皇后の陵、奈良時代のたたら製鉄の遺跡が発見された	25 天智天皇陵 中大兄皇子の御陵。大化の改新や大津宮への遷都等を行った	95 蓮如上人御廟所 浄土真宗中興の祖である蓮如上人の御廟所。茶毘にふされた地に建立
7 山科疏水と安祥寺川の立体交差 琵琶湖から京都市街地まで水を流すため、川の上を疏水が横断する珍しい構造	32 音羽水路紀功碑(洛東用水) 琵琶湖疏水の分水として明治時代に作られ、現在も使われる農業用水路	96 山科中央公園土塁跡 室町時代に存在した山科本願寺を囲んでいた土塁と濠の跡(国の史跡)
8 安祥寺、安祥寺上寺 平安時代には安宗、上野、御陵一帯に広がっていた。本尊は京都国立博物館に寄託	33 西念寺 本尊の阿彌陀仏は聖徳太子作との言い伝えも。現存する竹鼻三堂の一つ	97 蓮如上人銅像跡 1934(昭和9)年に建立。戦時中に金属供出され今は台座のみ残る
12 四宮地藏(徳林庵) 京都の東の門番として東海道を守護する。毎年8月22・23日の六地藏めぐりは有名	34 だんじょ水 昭和初期まで地域の生活を支えた湧き水	98 山科本願寺南殿跡 蓮如上人が隠居した場所。遺構が良好に残る(国の史跡)
13 十禅寺 平安時代に人康親王が開いたお寺。女帝明正天皇ゆかりの品等を所蔵	35 厨子奥公会堂 鎌倉時代末期の制作と推定される毘沙門天立像が安置されている	99 蓮如上人御指図井 蓮如上人の指図により清水が湧き出たという話が伝わる
14 人康親王山荘跡 仁明天皇第四皇子であった人康親王は失明で隠棲し琵琶の奏者となった	36 六兵丁池公園 かつて公園の北側に清水焼陶工であった五代目清水六兵衛の別荘があったことにちなむ	100 南殿光照寺 1536年、山科本願寺南殿の跡地に創建
15 諸羽神社 平安時代に造営の「両羽神社」が改称。珍しい石が数多く残る	52 JR山科駅旧ホーム跡 JR山科駅横の南北通路の天井付近に当時の誘導サインが残る	101 西御坊 浄土真宗本願寺派山科別院。本堂には山科本願寺の山号「松林山」掲額
16 志賀直哉旧居跡碑 1923(大正12)年から1925(大正14)年まで居住	56 明教寺 音羽山頂付近から移った十住心院の跡といわれる	102 東御坊 真宗大谷派山科別院長福寺
17 海老名酒造工場跡 かつて「福儀」「鶴の聲」といった清酒が醸造されていた	57 京の田舎民具資料館 昔の農家のくらしがわかる2千点もの資料を展示	103 蓮如御塚道標 1743年建立。区内のあちこちにも多数の道標が残る
18 本願寺両別院道標 京阪山科駅踏切側にある道標。本来は別の場所にあった可能性が高い	58 小山夜学校跡 明治初期における初等教育の場。当時の面影が残る貴重な建物	106 芝町遺跡 地元で芝ノ町と呼ばれる地域。縄文～奈良時代の遺物発見。諸羽神社、若宮八幡宮の御旅所もその区域
19 護国寺 日蓮宗の学問所「京都六壇林」のひとつ。「だんじょのお寺」として親しまれる	59 二の講 毎年2月9日にわらで作った大蛇を吊るし、山仕事の安全と五穀豊穡を祈る	